

SimDiff を Git と統合するには

目次

はじめに	2
Git における差分およびマージツール.....	2
設定について.....	3
Windows コマンドプロンプトから SimDiff を差分ツールとして設定する	3
Windows コマンドプロンプトから SimDiff をマージツールとして設定する	3
Git クライアント (Git Bash など) から SimDiff を差分ツールとして設定する	3
Git クライアント (Git Bash など) から SimDiff をマージツールとして設定する	3

はじめに

Git は、バージョン管理システムとして開発されました。Git では主要インターフェースとして、`git commit` や `git push` などのコマンドラインを使用します。しかし、コマンドラインに対応する多数の GUI ツールが開発されているため、便利なインターフェースから、リポジトリでの作業を実行することも可能です。差分やマージツールに対応しているインターフェースもありますが、未対応のものも存在します。

あらゆる Git GUI ツールが多数存在するため、ここではコマンドラインの Git インターフェースを使用して、SimDiff を設定する場合の操作手順について説明します。なお、ご使用の GUI ツールとの統合に必要な設定の手順については、当該 GUI ツールのマニュアルをご参照ください。

Git における差分およびマージツール

Git では、外部差分またはマージの統合に関して、ツールとドライバ、2 種類のカテゴリを設定できます。差分またはマージドライバは、下位の非対話型の統合を実行する場合に使用します。この種類の統合は、SimDiff などの対話型ツールには適していません。つまり、SimDiff は、差分およびマージツールとして設定する必要があります。

設定処理を実行しておく、Git から `git difftool` および `git mergetool` コマンドを使用して、SimDiff が起動します。以下の例をご覧ください。

SimDiff を使用して、`my_model.mdl` のワーキングコピーとリポジトリのファイルを比較する場合。

```
git difftool -t simdiff my_model.mdl
```

SimDiff を使用して、`my_model.mdl` の 2 種類のリポジトリファイルを比較する場合。

```
git difftool -t simdiff <commit1> <commit2> my_model.mdl
```

ブランチをマージした後、モデルファイル `my_model.mdl` 内の SimDiff Team とのマージ競合を解消する場合。

```
git mergetool -t simdiff my_model.mdl
```

設定について

SimDiff を差分とマージで使えるように Git を設定することができます。構成するには、git config コマンドに以下のいずれかのオプションを指定します。弊社 EnSoft では、可能であれば `--system` または `--global` のご使用をお勧めします。

- `--system`: マシン上の全てのユーザー用に構成しますが、管理者権限が必要です。
- `--global`: 単一ユーザー用に構成し、全てのリポジトリに影響します。
- `--local`: 単一のリポジトリを構成し、設定をリポジトリに保存します。リポジトリ設定はグローバル設定またはシステム設定よりも優先されるため、リポジトリのクローンを作成する他のユーザーに影響を与えることにご注意ください。

以下に含まれる設定コマンドは、SimDiff のデフォルトのインストール場所を想定しています。別の場所にインストールした場合は、必要に応じてコマンドを修正して下さい。

Windows コマンドプロンプトから SimDiff を差分ツールとして設定する

使用するコマンドは、以下の通りです。

```
git config --system difftool.simdiff.cmd
    "\"C:/Program Files/EnSoft/SimDiff/simdiff4.exe\"
    -l \"$LOCAL\" -r \"$REMOTE\"
```

Windows コマンドプロンプトから SimDiff をマージツールとして設定する

使用するコマンドは、以下の通りです。

```
git config --system mergetool.simdiff.cmd
    "\"C:/Program Files/EnSoft/SimDiff/simdiff4.exe\"
    -merge -b \"$BASE\" -l \"$LOCAL\" -r \"$REMOTE\" -o
    \"$MERGED\"
```

Git クライアント (Git Bash など) から SimDiff を差分ツールとして設定する

使用するコマンドは、以下の通りです。

```
git config --system difftool.simdiff.cmd 'C:/Program
Files/EnSoft/SimDiff/simdiff4.exe' -l "$LOCAL"
-r "$REMOTE"
```

Git クライアント (Git Bash など) から SimDiff をマージツールとして設定する

使用するコマンドは、以下の通りです。

```
git config --system mergetool.simdiff.cmd 'C:/Program
Files/EnSoft/SimDiff/simdiff4.exe' -merge -b "$BASE"
-l "$LOCAL" -r "$REMOTE" -o "$MERGED"
```